



都レンジャー NEWS

小笠原
母島版

Vol. 9
2010. 12発行

東京の自然公園展 2010

東京の自然公園展が10月20日～26日の7日間、新宿の都庁展望室にて開催されました。小笠原の都レンジャーも各島から4名が解説員として参加してきました。また名古屋で開催された生物多様性条約第10回締約国会議に合わせて行われた「生物多様性交流フェア」の視察も行ってきました。



展示の様子



属島調査についての解説中



小笠原で見られる鳥について解説中

小笠原の自然などについて1日1～2回、都レンジャーがレクチャーを実施しました。来場者の中には、小笠原を知らない方々も多くいらっしやいました。島の生活などの話をすると（船で25時間以上、ガソリンの値段などなど）『日本にそんな場所があるの！』と驚いていました。向レンジャーは属島調査の内容についてレクチャーを行い、上陸時の装備（ウエットスーツやフィンなど）で登場し、会場の注目を集め、来場者を沸かせていました。

生物多様性フェア視察

10月18日～29日、愛知県名古屋にて生物多様性交流フェアが開催されました。会場では生物多様性に関するブース展示や講演会が行われ、多くの来場者でにぎわっていました。

私たちは世界遺産登録地の屋久島、観光客が多く訪れる尾瀬富士山などのブースを視察しました。小笠原と同様に外来種は大きな問題となっており、各地の現状、取り組みについて担当者に話を伺ってきました。

またアラスカや南北・中央アメリカ、アフリカ、アジアなど世界中から集まった『13人のグランドマザー』の話など、様々な角度から生物多様性について考える機会になりました。



★都レンジャーNEWSはHPでもご覧になれます！⇒URL <http://www.soumu.metro.tokyo.jp/07ogasawara/55ranger/home.htm> ★

「都レンジャーは、次の企業にご協力いただいています。キヤノン・フェニックス・丸紅フットウェア・モンベル（アイウエオ順）」